

【解答例】

- 1

A

ばくふ
- B

かんらん
- C

さんびりようろん
- D

はいいろ
- E

おさな
- F

遺産
- G

胃腸
- H

右往左往
- I

巻
- J

延
- 2

A

花
- B

雲
- C

寒
- D

塩
- E

関

- 3

問 1

X…⑤

Y…⑥
- 問 2

②
- 問 3

I…書きことは

II…ひとつの「会話」

- 問 4

③

より達成感があり、また、自己の想像力を使って形にするぶん記憶に残りやすいので、文章を読んで折り鶴をつくった場合のほうが感情に訴えかける。（六八字）
- 問 6

④

- 4

問 1

a…③

b…①

c…④
- 問 2

I…ロマン

- 問 3

②

III…ふたたび命をふきこむ
- 問 4

家にも学校にも居場所を見つけられずにいた自分が、「月光」に出会えたことに運命を感じたうえに、この店にいつでも来ていいと店主に言われたことに感激したから。（七六字）

- 問 5

I…気に入っている

II…恋をした

III…自分にいきかせる
- 問 6

①・⑤

【解説】

- 3

問 1

藤原智美『つながらない勇氣 ネット断食3日間のススメ』
接続語を選ぶ問題
前後の内容から考えましょう。
いること、

Y

は、あとの内容が、前の内容と逆の内容であることから判断していきます。

- 問 2

内容理解の問題
直前に「それを突き詰めていくと」とあるので、――線部Aは前の内容を受けての記述だということがわかります。「筆者が備えていなければならない文章の能力を、読者に委託している」「ふしがある、つまり、読者が校関係のように誤字、脱字を指摘し、修正することで記事を「みんなで作る」ような「新聞」に行きつく」と述べています。

- 問 3

理由理解の問題
――線部Bの直前に「つまり」とあるので、その前に着目します。「メールが書きことばの交換ではなく、ひとつの『会話』と考えられている」とあります。

- 問 4

内容理解の問題
ネットことばは、放送と同じようなスピードと膨大な情報量を持つという点に着目します。そのため、内容そのものの推敲、検証はないがしろにされ、短縮変換機能を多用することで、文章表現が似通ったものになっていくと述べています。

- 問 5

内容説明の問題
まず、――線部Dのあとに「文章を読んで折るほうを選びます」とあることに着目します。続けて、「なぜなら」以下に、その理由を述べているので、この部分をまとめます。

- 問 6

内容合致の問題
本文と照らし合わせて、書かれている内容が正しいかどうかを確かめます。①は「ネットのメールはその半分ほどの短い伝達時間で届く」が誤りです。②は「ニューヨークやシンガポールとほぼ同じ速度」が誤りです。③は「イラストや画像に書きことばや話しことばを加える方法がもつとも分かりやすく伝わる」が誤りです。④は「書きことばが衰退する」ということは、「以下に述べている内容と合っています」。

4 八束澄子『ぼくたちはまだ出逢っていない』

問 1 語句の意味を問う問題

言葉の本来の意味をしつかりと理解し、文章中でも同じ意味で使われているかを確認しながら文章を読んでいきましょう。 a 「余念(が)ない」とは、「熱中していて他のことに目がいかない」、b 「喜色満面」とは、「喜びいっぱいである様子」、c 「あっけにとられる」とは、「思いがけないことにあつて驚きあきれる」という意味です。

問 2 内容説明の問題

店主の、「月光」という銘の茶碗のすばらしさを説明する言葉に着目します。店主は、「月光」は「昔から受け継がれてきた日本独特の文化」を表現しているとまで言っています。

問 3 状況説明の問題

「月光」を間近で見た美雨の気持ちを読み取っていきましょう。「思っていた以上に凛々しく、また誇り高かった。触るのが怖いくらいに」と、美雨は「月光」に圧倒されています。

問 4 理由理解の問題

美雨は、「月光」と出会えたことに「運命」を感じています。また、店主から「いつでもおいで」と言われて、美雨は、「こんな気持ち、いつ以来だろう」と思うほど、感激しています。

問 5 状況説明の問題

「さびしさ」とは、気に入っていた仏像(毘沙門)を手放す気持ち、「安堵」とは、その仏像(毘沙門)を、買っていく客も、自分と同じように大切に扱ってくれるだろうという気持ちです。店主は、この二つの気持ちが入り混じったような複雑な表情で、客を見送っていたのです。

問 6

内容合致の問題

本文と照らし合わせて、書かれている内容が正しいかどうかを確かめます。②は「店主の弟子として骨董の勉強をしたいと思うようになった」こと、④は「弟子として認められている」ことや「この先『月光』を自分のものにできるかもしれないと思った」ことが本文に書かれていません。③は「毘沙門」について「次第に親近感がわき仏像に惹かれるようになった」が誤りです。